



発行日
2014年6月2日

倉吉動物医療センター・山根動物病院 Vol.10 2014年 夏号
(0858)26-0839 <http://www.yamane-amc.com>

～院長あいさつ～

アツと言う間に夏がやってきます。いつも常夏であれば気候もよく過ごしやすいのですが、日本には四季があり、梅雨という雨季があり、おまけに台風と地震まであります。日本人は、四季折々の季節を楽しみつつも、その自然の厳しさに知恵と工夫でしのいできました。生物として考えれば大変厳しい環境を選んだものだと思いますが、この知恵と工夫を凝らしてきたことこそが、今日の日本の発展につながっているんだと思います。

日本の夏は、人にも厳しいように、犬や猫にとっても非常に厳しい季節です。熱中症の発生は気温だけでなく、湿度にも影響されます。省エネには反しますが、お留守番をしている犬や猫のために是非エアコンを入れてあげてください。彼らは毛皮を着ており、汗腺も退化しているため、高温多湿には対処が難しいです。

今年も暑い夏がやってくる！！！！



ジメジメした梅雨が終わるとだんだんと暑い夏がやってきます。今年の夏は冷夏とも言われていますが、暑い季節はワンちゃんやネコちゃんにとって人以上につらい季節です。今年もペット達が元気に夏を過ごせるよう、暑さ対策に気を付けて頂けたらと思います。

☆上手に夏を過ごすために

温度や湿度に注意し、なるべく涼しい環境を作ってあげましょう。
また、いつでも新鮮なお水が十分に飲めるよう気を付けてあげることも重要です。



☆いつもと違う様子に注意！！

呼吸困難、多量のよだれ、足元のふらつき、ぐったりする、などは熱中症の初期症状です。

熱中症になってしまったら・・・

～症状～

- ◆呼吸が速い
- ◆苦しそう
- ◆動かない
- ◆体が熱い

～対処法～

- 涼しいところに運ぶ
- 体に水をかける
- アイスノンや濡れタオルで体を冷やす
- うちわで扇ぐ



急いで動物病院へ



ご存知ですか？猫の特発性膀胱炎

特発性膀胱炎とは、原因が特定できない膀胱の炎症のことをいい、猫の場合には、ストレスが主な原因の一つと言われています。そして膀胱炎にかかるとその痛みがさらにストレスを増強するなど悪循環が生じます。では、猫にとってどんなことがストレスになるのでしょうか？



- ☑車や電車での移動が多い。
- ☑お友達などの来客が多い。
- ☑引っ越しなどの生活環境の変化があった。
- ☑音楽などのボリュームが大きい方だ。
- ☑他にもペットがいる。
- ☑留守がちでトイレの掃除が行き届かないことがある。



ネコの特発性膀胱炎は尿路結石よりも多く発生しています。根本的な管理とともに必要に応じて、猫のストレスを減らす工夫をしてみましょう。

こんなものもあります！！



ジルケーン

ジルケーンは、牛乳に含まれるトリプシン カゼインというタンパク質を主成分とするサプリメントで、不安を和らげ落ち着かせる作用があるとされています。



フェリウェイ

フェリウェイは猫の頬から分泌される、フェイシャルフェロモンF3類縁化合物を配合しています。これは猫の生活環境内にある、物や人に慣れ親しんでいることを示すためにこすりつけるものです。

さ・ら・に



これまで、ストレスに配慮したフードがありませんでした。・・・が、このたび日本ヒルズより猫の精神的な健康維持をサポートするため加水分解ミルクプロテインとトリプトファンを含む、『猫用c/dマルチケアコンフォート』が発売されました。



現在、2014年12月31日までの期間限定でコンフォート製品を病院で買われた方にスタンプを集めてJCBギフトカードがもらえるキャンペーンを行っております。

* これら商品のお問い合わせはスタッフまで



夢中になるおいしさ！



アミティエイベント報告

4月18日に倉吉未来中心でアミティエチャリティーコンサートが、そして5月11日にはアミティエドッグランにおきましてワンワン運動会が盛会裏に終了いたしました。当日は大変多くの方々にお越しいただきまして、大変感謝申し上げます。

当日の様子を写真とともにご紹介します♪



才田先生・小笠原先生の
スペシャルユニット♪



ピアニストの稲毛さんやバイオリニストの
小林さん、コントラバスの生原さん♪



バイオリニストの
アテフ・ハリムさん♪



～障害物競走～



ワン歴(ご長寿)賞



～待て王選手権～



ワン(満)水リレー

また、5月16日に鳥取県の保健所より新たに4頭の犬を引き受けました。今後、一か月ほどかけて里親としてもらってもらう準備をしていきます。みんな人懐っこい子ですので、里親さんが早く見つかることを願っています☆

我が家の宝 (アニマル版)

龍之介くん (W.コギー)

我が家に笑顔と安らぎを与えてくれる大切な2頭。元気に長生きしてくれれば、やんちゃでもかまいません。うちに来てくれて、本当にありがとう！！

そして、先代犬のてつ兄さん、龍之介と朔太郎の健康管理はてつ兄さんのおかげです。いつまでも愛しています。

朔太郎くん
(MIX犬)

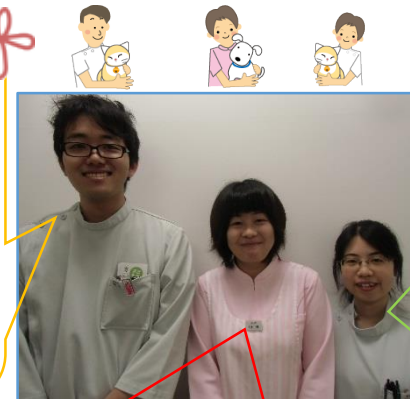
～スタッフより～

いつも元気な鳴き声で病院に入って来てくれる、龍ちゃん＆朔ちゃん☆飼い主さんの愛情をいっぱいを受けてこれからもまっすぐ、元気に育ってください。

スタッフ紹介

4月から新たに獣医師2名と看護師1名が仲間入りしました。今後、診察などでたくさんお会いすると思いますのでよろしくお願いします。

初めまして、4月から獣医師として勤務しています、陶山雄一郎です！神奈川県出身なのですが、最近では倉吉という土地にも慣れ、楽しく毎日を過ごしています！これからも獣医師として精進していきますので、よろしくお願いします。



初めまして。川崎美苗と申します。4月からこちらの病院に仲間入りし、あっという間に2カ月が経ちました。診察に入る回数も段々と増えてきました。動物に優しく、飼い主さんの気持ちに寄り添った診療ができるよう、日々頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

看護師の山田です。専門学校では犬のしつけについて勉強していました。今は、愛犬のアスカ(シェルティー)に楽しく遊びながら芸を覚えさせるようにしています。これからも犬と楽しく過ごす方法を勉強していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

イベント情報

6月22日(日)動物愛護施設「アミティエ」にてしつけ方教室などを開催します。今後も月に一回のペースで開催する予定です。

休診日のお知らせ

6月15日
7月27日
8月24日
9月21日